

一般質問通告書

受領日時 令和6年 8月23日 午前・午後 3時15分 1番 氏名 小玉正範

質問項目	質問の要旨
1 水害対策の確認	<p>(1) 今年の7月は不安を抱きながら水害がなく過ごせたが、台風の発生数が増加傾向にあり、関連した大雨被害も他地域で激化している。五城目町もいつ再び川が増水するか油断できない。川へ通じる樋門にフラップゲートを設置するようだが、完了するまでの間、樋門・水門の操作は、どうすることになったのか。</p> <p>(2) 新聞紙上で水災復旧に伴う補助金の期間延長をした市や町がある中で、五城目町が期間延長をしないと知り、不安になった。つい最近自宅の復旧修理が終了し8月に自宅へ戻ったばかりの方もいて、お話は伺っている。町民で不安を覚えたのは、私だけではないと思われるので、町が延長をしなかった理由を、改めてこの場でご説明願いたい。</p>
2 役場のDX	<p>(1) DXについて、松浦議員が昨年12月にも質問されているが、あえて質問させて頂く。デジタル改革関連法の一つには、DX化の終了がR7年度末としており、あと1年半しか残っていない。現在の作業進捗状況はどうか。そして、作業が完了するまでの作業予定は作成され、昨年12月にあげられた課題は解決されているのか。</p> <p>(2) DXの目的を理解し、皆が同じ方向を向いて改革しようとする作業は加速度的に進むと思われるが、目的の一部である「業務の効率化」「自治体フロントヤード改革の推進」等々への取り組み状況はどうか。一例として、・県外からの転居・家族死亡に伴う手続き等、業務の効率化は進んでいるのか。</p>
3 独身の若者への出会い対策	<p>(1) これまで、町は若者の結婚対策として、出会いや交流の場を何度か提供してきたようだが、R4年度から行ってきた活動内容とその成果を教えてください。</p> <p>(2) 若者の出会い対策として、県南では、地域を限定した出会いアプリ使用に補助金を出すなどしているが、町ではそのような計画はないだろうか。経費負担はあるだろうが、こちらの方が若者にとってのハードルは低いように思われる。</p>

<p>4 町の図書館わーくる・杉沢交流センター友愛館の活用促進について</p>	<p>(1)町の図書館わーくるは、町民が気軽に利用できるすばらしい施設だ。今後の活用促進のために、蔵書の充実や活用促進業務がもっと分かるように広報してもらいたい。使いやすい場所にあるので、他施設の蔵書(五城館や友愛館等の蔵書の一部)を加えるなどして、充実を図る工夫もできるのではないだろうか。</p> <p>(2)友愛館での活動実績・実態を教えてほしい。展示物等、素晴らしい施設のわりに宣伝が足りないように感じる。施設に行かないと分からないイベントや活用方法があるようだ。友愛館の利用率が上がるように、もっと、町民に広く分かり易く広報してもらえないだろうか。</p>
---	---